記者発表資料

令和８年７月１６日
国　土　交　通　省
北上川下流河川事務所

「クマへの対処法に関する講習会」を開催します。

昨年に引き続き、宮城県内においてクマの出没件数が増加しており、宮城県が公表しているクマ目撃等情報によると、令和8年6月の県内におけるクマの目撃等件数は346件、前年同月の151件と比較して約2.29倍に増加しています。

県内各地でクマとの遭遇リスクが高まる中、クマの移動経路と言われている河川敷の現場で働いている方の被害防止対策が重要となっています。

このため、北上川下流河川事務所管内の工事・業務請負者を対象とした「クマへの対処法に関する講習会」を開催いたします。

1 日時
令和8 年7 月23 日（木） 午前9 時00 分～午前10 時00 分

2 場所
志田谷地防災センター （大崎市鹿島台大迫川北100）

3 内容
クマへの対処法に関する講習と対処法の実技

4 参加予定人数
約50 名

5 講師
農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー 小野寺 レイナ 氏

※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

【問い合わせ先】
国土交通省　北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話０２２５－９４－９８５２（管理課直通）

技術副所長　土岐（とき）　範彦（のりひこ）（内線２０５）

管理課長　髙橋（たかはし）　伸忠（のぶただ）（内線３３１）

（参考：工事現場の対応事例）

当事務所の現場において、獣害対策機器「モンスターウルフ」を設置し、クマの接近抑止対策を実施しています。

モンスターウルフは、強烈な光と大音量により野生動物を威嚇する装置であり、作業員の安全確保と工事の円滑な実施を目的として活用しています。工事現場では宮城県内初の取り組みです。

工事名：北上川三輪田地区築堤等（その２）工事

受注者名：株式会社 丸本組

設置状況の様子